

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	超音波顕微鏡を用いた液状細胞の病態解析
研究責任者	三浦克敏
研究機関名	浜松医科大学医学部基礎看護健康科学
研究目的と意義	<p>高周波超音波プローブを用いた細胞の観察と診断および治療への応用を図ることを目的とする。</p> <p>音を用いて細胞を観察し、診断や治療に結びつけた研究は我々の知る限り、未だ行われていない。最近、装置の進歩によって高周波数のプローブが開発され、細胞1個レベルでの観察が可能となった。光学顕微鏡とは異なる原理で細胞を画像化する超音波顕微鏡を用いて病変の特徴的画像をみつける。</p>
研究期間	西暦 2014 年 9 月 (倫理委員会承認後) ~ 2019 年 8 月
研究方法	<p>●対象となる患者さん： 液状細胞診検体を提出する体腔液、尿、唾液などの検体提出者</p> <p>●研究に使用する試料： (1)細胞診に提出される液状検体</p> <p>●研究方法 液状細胞診検体の余剰試料を用いて、スライドガラス上に細胞を塗抹し、超音波顕微鏡による観察を行う。</p>
問い合わせ先	<p>〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：病理診断科 担当者：三浦克敏 TEL： 053-435-2811 FAX：053-435-2817 E-mail：kmiura@hama-med.ac.jp</p>